

CH Precision P1 使用方法

☆P1 は、MC1(MC 専用)・MC2(MC 専用)・MC3(MM/MC)の 3 系統の入力を備えています。MC1 と MC2 はローゲインの MC カートリッジ専用で電流増幅を採用しています。そのため、インピーダンスの設定は必要ありません。

MC3 はハイゲインの MC カートリッジまたは MM カートリッジ用で一般的な電圧増幅を採用しており、インピーダンス設定が必要になります。

●P1 は、MC3 でのインピーダンス設定におけるオートキャリブレーション機能を備えており、付属のキャリブレーションレコードのテスト信号を利用して、ターンテーブルとトーンアームとカートリッジとトーンアームケーブルまでのシステム全体のインピーダンスを自動的に最適化し、フラットな周波数特性を実現することができます。

☆キャリブレーション手順

1.付属のキャリブレーションレコードの **Side1** をターンテーブルに乗せます。パワーアンプまたはプリアンプは安全のためにミュートにしておきます。

1.メニューから **FACTORY SETTING**→**MM/MC LOADING WIZARD** 選択します。

2.**MINIMUM LOADING** と **MAXIMUM LOADING** の数値は任意で設定可能です。設定した数値の間で P1 が自動的にいくつか推奨値を指定してきます。

3.**NEXT STEP** を選択し、キャリブレーションレコードの **Track1** を再生します。

4.P1 は測定を開始します。特性の図が表示され、測定が終了するといくつかの推奨値を提案してきますので、特性の図を見ながらお好みの値を選択してください。

●P1 は全ての入力に対して適切なゲインを自動で設定することができます。

もちろん手動で設定することもできますが、2つ以上の入力を使用している場合は、すべての入力に対してゲインが自動で揃うため非常に便利です。

☆ゲイン設定手順

1.パワーアンプまたはプリアンプをミュートしてください。

1.付属のキャリブレーションレコードにお **Side2** をターンテーブルに乗せます。

2.メニューから **FACTORY SETTING**→**GAIN SELECTION WIZARD** を選択します。

3.3つの入力の中から、設定したい入力を選択し、キャリブレーションレコードの **Track1** を再生します。

4.**START WIZARD** を選択すると、ゲイン設定を開始します。

5.**OK** を選択すれば自動的に設定したゲインが反映されます。